

第6537回 事業所見学交流会

行事結果報告

【大会行事名】

第6537回QCサークル神奈川地区
事業所見学交流会

【行事報告】

開催月日	2024年5月28日(火)～2024年6月17日(月)		
開催場所	神奈川県内 各事業所 5会場		
参加費 (円)	¥4,000～¥5,000 (半日)		
発表件数	15件 (3サークル×5会場) (JHS部門：1会場、SGH部門：4会場)		
有料参加者数	実績: 196名 / 計画: 180名	総参加者	
有料参加者達成率	109%	272名	
発表者数	30名 (アソシ外含む)		幹事: 74
参加企業数	34社 (発表企業含む)		賛助: 103
大会役員数	30名 (延べ)		一般: 19

行事委員長会社		
行事委員長	幹事長	事務局
カヤバ(株) 井関 俊道	カヤバ(株) 山際 敏道	カヤバ(株) 水出 亜希子

大会案内ポスターの概要: 2024年5月28日(火)～6月17日(月)開催。会場は神奈川県内の5会場。発表者数は15件、参加費は¥4,000～¥5,000(半日)。総参加者は272名。お問い合わせ先: カヤバ(株) 総務部 中島 泉 (TEL: 0476-24-1100)

【詳細人数】

	計画	実績	①	②	③	④	⑤	
サークル発表件数	15	15	3	3	3	3	3	
見学者定員	210	226	50	40	40	40	40	
参加者	有料参加者数	180	196	50	34	40	34	38
	無料参加者数	30	30	6	6	6	6	6
	参加者達成率	100%	107%	112%	100%	115%	100%	110%
地区責・審査員	15	15	3	3	3	3	3	
大会運営員	11	15	3	3	3	3	3	
受入側手伝い	10	11	3	1	2	2	3	
幹事: 見学参加	-	9	5	0	2	0	2	
当日欠席者	-	4	0	1	1	1	1	
total	246	272	70	46	55	47	54	

行事委員長会社
カヤバ(株)
[担当指導員]
遠田昌利 (指導員)
[行事委員]
福原、佐藤 (副世話人)
小清水、向原 (幹事)
伊藤、内村 (幹事)
松居、渡辺 (幹事)
山崎、二見、戸倉 (幹事)
[審査委員長]
委員長: 佐藤 直人 (副世話人)
副委員長: 山際 敏道 (幹事長)
[行事委員長会社幹事]
中島、野中、水出 (幹事)

参加費 (円)	幹事会社¥4,000 (半日) 賛助会社¥4,500 (半日) 一般会社¥5,000 (半日) *本年度は1日会場の設定なし
受入会社	①日産車体(株)湘南工場 ②(株)崎陽軒横浜工場 ③カヤバ(株)相模工場 ④いすゞ自動車(株)藤沢工場 ⑤日産自動車(株)追浜工場

【審査結果】

受入会社	賞	発表会社	サークル名
2024/5/28 (火) ①日産車体(株)湘南工場	大会賞・平塚市長賞 感動賞	日産工機(株)	チームL
2024/5/30 (木) ②(株)崎陽軒横浜工場	大会賞・横浜商工会議所会頭賞 感動賞	カヤバ(株)相模工場	JHS アデランテ
2024/6/5 (水) ③カヤバ(株)相模工場	大会賞・相模原商工会議所会頭賞 感動賞	日産車体マニファクチュアリング(株)	ジャッジマン
2024/6/7 (金) ④いすゞ自動車(株)藤沢工場	大会賞・藤沢商工会議所会頭賞 感動賞	日産自動車(株)両生生産技術開発本部 日産自動車(株)追浜工場	TAKUMI (たぐみ) ロボコン
2024/6/17 (木) ⑤日産自動車(株)追浜工場	大会賞・横須賀市長賞 感動賞	プレス工業(株)川崎工場 マレリ(株)追浜工場	リリーフJK 湘南S&C

(総括)

- * コロナが明けて、実に5年ぶりの大会開催に不安はありましたが、快く受入れに協力くださった企業様に大変感謝いたします。また、予想以上に参加申し込み頂きました参加者の皆さまにも重ねて感謝いたします。
- * 今年度は5会場と神奈川地区の運営人員からすると少し背伸びした設定としていましたが、地区役員ならびに幹事さんの協力と参加された皆様のご協力により無事大会を終えることが出来ました。ありがとうございます。
- * 神奈川地区としても審査員レベルのますますの向上を目指し、今大会の開催に向け昨年末、年初の研修会を2回開催することで十分な準備をしてきました。この甲斐あって、新しく審査員デビューする人材を5名育成することも出来ました。今後もこういった幹事教育を進めていきます。また、9月の総合大会 & チャンピオン大会に向け、審査・講評研修会を計画していますので(賛助会員でも参加可)さらなる地区審査・講評のレベルを上げていきます。
- * 今大会で大会賞を取られた各サークルの皆様おめでとうございます。9月のチャンピオン大会でのご健闘をお祈りします。大会賞を逃したサークルさん、いずれもレベルの高い発表内容でした。今後も小集団改善活動を通じ、ご活躍されることを期待しています。